

2025 年 3 月 17 日

各位

はばたき信用組合

「手形・小切手の全面的な電子化」に向けた 新潟県内金融機関による共同推進について

はばたき信用組合（理事長：大崎 新一）は、政府・産業界・金融界が一丸となって進めている「手形・小切手の全面的な電子化」に向けて、新潟県内に本店を置く全ての地方銀行・信用金庫・信用組合・農業協同組合および新潟県労働金庫と共同で、お客さまのデジタルサービスへの移行を推進していきますので、お知らせいたします。

本取り組みは、金融機関の業態の垣根を超えた連携により実施するものであり、当組合では、今後も県内金融機関が共同で取り組める領域については、積極的に連携を深め、お客さまの生産性向上に向けたサービスの提供に取り組んでまいります。

記

1. 本取り組みの目的

- ・2021 年 6 月に閣議決定された政府の「成長戦略実行計画」に「5 年後の約束手形利用の廃止・小切手の全面的な電子化」が盛り込まれました。これを受け、全国銀行協会では、「2026 年度末までに全国手形交換所における手形・小切手の交換枚数をゼロにする」ことを目標として掲げています。
- ・本取り組みは、新潟県内の全ての金融機関が共同で、紙の手形・小切手から「でんさい」や「インターネットバンキング」などのデジタルサービスへの移行を促進することで、県内企業の「業務効率化による生産性向上」、「手形・小切手の現物紛失等のリスク低減」、「印紙不要等によるコスト削減」や、「紙削減による環境負荷低減」に向けて実施するものです。

2. 共同で取り組む金融機関（表中の金融機関の記載順は金融機関コード順）

銀 行	株式会社 第四北越銀行、株式会社 大光銀行
信用金庫	新潟信用金庫、長岡信用金庫、三条信用金庫、新発田信用金庫、 柏崎信用金庫、上越信用金庫、新井信用金庫、村上信用金庫、 加茂信用金庫
信用組合	新潟縣信用組合、興栄信用組合、はばたき信用組合、協栄信用組合、 巻信用組合、新潟大栄信用組合、ゆきぐに信用組合、糸魚川信用組合
労働金庫	新潟県労働金庫
農業協同 組 合	JA 新潟信連、JA 北新潟、JA 新潟かがやき、JA えちご中越、 JA みなみ魚沼、JA 魚沼、JA えちご上越、JA 佐渡、JA 新潟市

3. 共同推進の概要

- ・「手形・小切手の全面電子化」に関するお客さま向けリーフレットの共同作成
 - ・「でんさい」や「インターネットバンキング※」などの電子決済手段の推進
 - ・その他、お客さまの「手形・小切手の全面電子化」推進に向けたサポートの実施
- ※各金融機関により呼称は異なります。

4. 実施日

- ・2025年3月17日(月)

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

はばたき信用組合
事務管理部／植木、渡辺
電話 (025) 382-4111